

俳句

青瓠

木々朗

ラベンダー戦^{そよ}ぎ香るや人集う

天然の鰻自慢や峡の里

蒲焼きの鰻の膳や輪島塗

南瓜煮る素朴な味を大皿に

木洩れ日に色ゆりかえす青瓠^{あおかくべ}

雑詠 文月

細田安治

七夕に 詩歌^{しいか}献上^{けんじょう} 文の月

海の日も 新型コロナナで 近づけず

梅雨の雨 昔篠^{しの}突き 今叩^{たた}き突き

人間の 欲がもたらす 大水害

居座わりし 前線動かず 雨やまず

一升^{いっしょう}枘^{ます} 無理やり二升^{にしよう} あふれ出す



青瓠

出典<http://kigosai.sub.jp/kigo500b/199.html>